

試合（練習試合）応援の際のお願い

1. 履物は、指定の場所に置くか、持参してください。
外履きと内履きの区別をつけてください。会場スリッパは使用しないでください。
 2. 会場（校内）には駐車できません。また、違法駐車もおやめください。
有料パーキングをご利用ください。志五小の場合は、ご相談ください。
 3. 他会場のコンセントは一切利用できません。
 4. 立入り禁止区域への立入りにご注意ください。
 5. 会場内（校内）は、全面禁煙です。校外でも皆で集まって喫煙するなどないようお願いします。
 6. フラッシュ撮影・試合中のコート内立入横切りは、厳禁です。プレーの妨げとなります。
 7. 会場内の応援席は、試合中に限りご使用いただけます。
 8. 試合待ちの時間は、会場により控室などもありますので、当日、監督・コーチにご確認ください。
※舞台上はスタッフのみです。
 9. 試合開始前と終了後の挨拶（起立→礼）は、応援席の皆様にもお願いします。
 10. お帰りの際は、ごみの持ち帰り・忘れ物に注意してお帰り下さい。
 11. サイドコーチングは、厳禁です。「え〜」「歩いた!」「ファウル!」「右行け!」「シュートしろ!」・・・
 12. 応援の声掛けは、お願いします。「いいぞ」「がんばれ!」「しっかり!」「気合いだ〜」「ナイシュ〜」・・・
 13. トイレが汚れていたり、足ふきそうきん・モップなど整然としていない場合は直してください。
ひどい場合は、スタッフに声掛けをお願いします。
 14. 会場でのお菓子は厳禁です。
 15. 原則、会場への行き帰りもチームで行動します。事情がある場合は、監督までご相談ください。
- 選手に対して
16. カーテンの裏での着替えは、厳禁です。着替え室を使用させてください。
 17. 夏場は試合間にユニフォーム上を回収し、干してください。

自立の第一歩

子どもなりに、自分で必要だと思うことを自分でやるのが大事。

サッカーの試合に行くと、よく見かける光景があります。試合場でのチームの場所取り、飲み物も着替えも、何から何まで親が準備。

子どもはただ単に用意されたものを飲み、言われるままに着替えるだけです。いつも必ずそろっているから、「ありがとう」とさえ言わない選手もいます。お手伝いいただくのはたいへんありがたいことです。でも多くは子どもたち自身で十分に行えること。あるいは、子どもたち自身が、したほうがいい、する必要があるとわかることです。むしろ、子どもなりに、必要なことは自分で必要だと思って、自分でやるということこそ大事。足りなかったり不便だったりしたら、自分で考えて、工夫したり相談したりで何とかする。そして次にはそうならないようにすることが大切です。

私たちは、サッカーでは自立が大切であると考え、自立した選手を育成しようとしています。自立しているというのは、自分自身で判断して、責任をもって行動する、ということです。誰かにやれと言われたから、ではなく、自分自身がやりたい、やったほうがいいと思うからやる。失敗も自分の判断によるもの。誰かのせいにはできません。また、何から何まで大人がそろえてくれる環境に子どもたちが「あって当然」と思うことは間違いです。用意してもらえない環境では何もできない、適応できない子どもになってしまうでしょう。

何から何まで常に用意されている環境を与えることがマイナスとなることもあるのです。

サッカーの合宿に集合したときに、スパイクシューズを忘れてきてしまった子がいました。

その子に聞くと、いつも自分ではなく母親が用意をしているので自分のせいではない、とのこと。親が電話をしてきて、届けに来ると言います。「運動靴でやらせるから結構です。」とお断りしました。3日間の合宿で、その子はすべりやすくてやりにくそうにはしていましたが、運動靴で最後まで練習をしました。その後、その子は決して忘れ物をしないようになりました。お母さんによると、それ以来、必ず自分自身で用意をするようになったとのことでした。

<JFAアンダーカテゴリー指導指針より抜粋>

子供にやらせる？

大人がやった方が早くてきちんとできる。忙しくて待ってられない。言ってもやらない。

こんなことはありませんか？

でも、大人が辛抱し待つ。(見守る。) これって、結構大事かなあ〜 ただ、見守るだけじゃないしい〜

時間の制約があり、なかなかこうはいかない時もありますが、出来るだけ子供にやらせるようにしたいと思います。